

首都圏大曲会会報 第26号

ふるさと大曲

題字 講谷一男

平成30年12月発行 発行所：〒162-0054 東京都新宿区河田町6-6 教育情報プロジェクト気付 首都圏大曲会事務局
電話 03(3341)6339 FAX 03(6273)0081 eメール：info@e-prosjp.com http://www.supportlife.com

新宿御苑から見る春のドコモタワー



花火伝統文化継承資料館
(はなび・アム)



ふるさとフェアの浅草会場
まるごとにっぽん



四ツ屋まつりの大灯籠

元気な大仙市、健全なふるさと会

首都圏大曲会会報 第26号



発行 首都圏大曲会

“大曲の花火”大会提供花火SING SING SING

秋田県特別栽培農産物認証

内城菌パワーで
うちしろきん

こだわりの
有機米

『アキタコマチ』

安全・安心

食感が自慢です。

秋

こだわりの
アキタコマチは

今年も肥沃な土地で

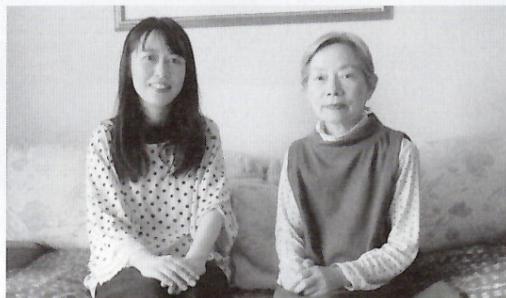
味も香りも

順調に育ちました。

*内城菌農法

画期的なパワーを發揮する内城菌は、
従来厄介者として処理されてきた食物、
魚肉、野菜等から出る生ゴミを、有機
肥料としてリサイクルします。これで
土壤は生まれ変わり、植物は栄養分を
吸収し易くなり、ここに有機肥料によ
る「内城菌農法」が可能となります。
生産者佐藤久男氏のこだわりは、こ
の肥料を使って生産する安全・安心の
有機米『アキタコマチ』です。

秋田の豊かな大地と水で育った
アキタコマチ・「美味しいわね」と、
今井通子様と石川直美様の仲良し親子
(神奈川県横浜市港北区)



内城菌パワーの有機米
アキタコマチ
愛用者のお宅 訪問



こだわり米の
アキタコマチ。
「八月になつても
新米の味と香り」と、肥後ミツ様
(千葉県八街市)



「こだわり米のアキタコマチ」 注文Fax番号: 0187-62-5614

ご注文の方は、どうぞFaxでお申込みください。

特別栽培こだわり米	5 kg袋	10 kg袋	20 kg袋
①減農薬 化学肥料不使用 (内城菌有機肥料のみ散布土壤)	3,000 円 (個)	5,000 円 (個)	9,800 円 (個)
送料ご負担分	1 袋 200 円	1 袋 400 円	1 袋 400 円
②減農薬 化学肥料40%使用 (内城菌有機肥料 + 化学肥料散布土壤)	2,300 円 (個)	3,800 円 (個)	7,500 円 (個)
送料ご負担分	1 袋 200 円	1 袋 400 円	1 袋 400 円
ご注文合計数	(個)	(個)	(個)
品物 + 送料合計	円	円	円

ご住所⇒ 〒

お名前⇒

電話⇒

◆販売量に限りがございます。売切れの節はご容赦願います。

○お問合せなどはご遠慮なくお寄せください。

〒010-0103 秋田県大仙市高関上郷字高屋敷42 生産・販売者 佐藤 久男
電話 0187-66-1702 Fax 0187-62-5614

「はなび・アム 大きいに賑わう」

8月5日に開館した花火伝統文化

継承資料館（はなび・アム）には大会

当日、多くの観光客が来場しました。

「大曲の花火」の資料や模型などを収蔵・展示し、その歴史と魅力を発信している同施設。花火玉の製作

「はなび創作工房」には順番待ちの行列ができてきました。来場者は館内に展示されているさまざまな花火関連の資料や模型などを興味深げに見学していました。

「金農旋風」たたえ 記念花火を打ち上げ

今年の「大曲の花火」では、今年の全国高等学校野球選手権記念大会（夏の甲子園）で準優勝を果した秋田県代表の金足農をたたえる記念花火約200発を打ち上げました。同校は、記念すべき100回目を迎えた夏の甲子園で並みいる強豪校を次々と打ち破って決勝まで勝ち進み、全国に「金農旋風」を巻き越こしました。

花火は金足農高のチームカラー・紫色を基調とした速射連発（スター・マイン）の昼花火。夏の甲子園の大會歌「栄冠は君に輝く」に合わせて次々と花火が打ち上げられ、観客席からは歓声が上がりま

首都圏大曲会会報『ふるさと大曲』第26号 目 次

◆平成30年度（結成30周年）

首都圏大曲会総会 盛大に開催！

30年を祝い地元からも大勢出席 7 大曲出身の芸能人たち 7 4

△会結成30周年記念行事▽

「老松大仙市長と語る会」開く（大仙市のまちづくり） 8

□第92回「大曲の花火」（全国花火競技大会） 14

75万人の大観衆が歓喜。金足農高の栄誉を称える花火も

◇地域の行事として定着 第9回「四ツ屋まつり」 20

□大仙市で活躍する企業訪問シリーズ⑯

温度調節計で世界のトップを走る「株式会社 シマツクス」 22

カメラ紀行（東京のオアシス 四季を彩る「新宿御苑」）齊藤貞助 24

好評！「ふるさとフェア」（有楽町・浅草） 12

「ふるさと納税」返礼品 13

皆さんとの「声」を市政に（「だいせん日和」から） 16

「大曲の花火」—秋の章— 18

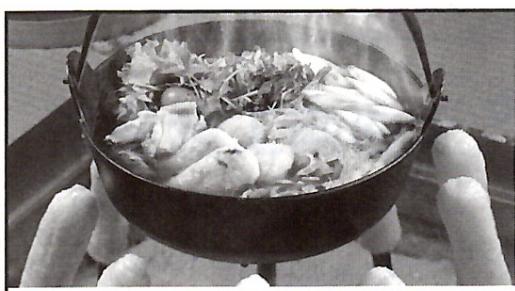
△ご案内▽

「東京で『大曲の花火』を観る会」 19

大曲の話題（500歳野球、ほか） 26

思い出の中の大曲（駅前通り）・編集後記 27

写真協力：大仙市、築地良仁、齊藤貞助、佐藤 節、大釜茂璋



タカヤナギオンラインショップ | 検索
<http://www.e-takayanagi.jp>

秋田の味をお届けします
秋田ふるさと直行便
タカヤナギオンラインショップ

GRAN MART

akayanagi
Quality Life Partner

株式会社タカヤナギ
秋田県大仙市川口字町東33
TEL0187-62-1234(代)

親睦パーティー開く!

旧大曲市選出の全市会議員も



結成30周年の祝辞を述べる老松博行大仙市長



大仙市議会を代表して挨拶する島村大仙市議会議員

時代の変化と共にふるごと会への期待、価値観も変わってきた

しかし科学の発達した昨今

たとえ聞けます。

く離れたふるいとを傭ひ

年を迎える。当時は、遠

間がせひ口小い緑縁の首都

としその後首都圏で暮らす仲

五
卷之三、田二袖瓦之段

卷之三

地区から選出の市会議員や

佐々木大曲商工会議所会

月三金月総合

東京都千代田区内幸町

新刊案内

曲市に何らかの縁（ゆかり）のある人との、地元大曲市との精神的なつながりをもとで、という趣旨のもとに結成されたものと聞いています。

いります。

首都圏大曲会設立時と現在の社会的背景

都圈大曲会三十年の歴史を振り返り、先輩会員が継続して来た努力とエネルギーに敬意を示し、今後の活動方針を話しました。

しかし徐々に生活科学が発達し、それに応じて社会環境が変わり、それに応じて人々の価値観が変わりました。交通機関や情報手段などが長足の進歩を遂げて、私たちのふ

當時は全国的にふるさと会の結成が盛んだった時代で、大曲市以外の秋田県内の市町村でも盛んにふるさと会の結成を耳にする時代でした。しかしあの当時のふるさと会の結成は望郷の念が強く、ふるさとを離れたという同じ境遇の人同士が、お互いに癒し合ふことを主な目的で結成されたものでした。

大曲商工会議所

会頭 佐々木 繁治

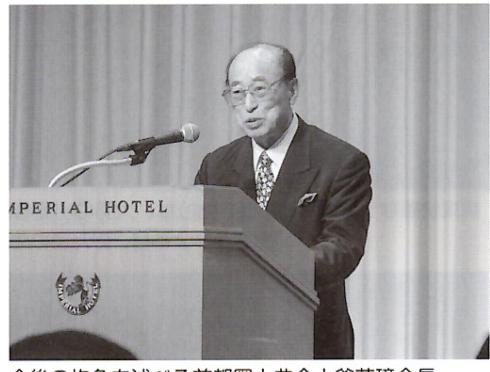
〒014-0027 秋田県大仙市大曲通町1-13
TEL 0187-62-1262 FAX 0187-62-1265
E-mail : kaigisho@omagari-hanabi.com
URL : <http://www.omagari-cci.com>

第30回

首都圏大曲会総会

栗林前市長、久米前副市長が出席

ひまわりをアレンジしたウエルカムフラワーが、
真夏の暑さを、清楚に涼しげな姿で迎えてくれた



今後の抱負を述べる首都圏大曲会大釜茂璋会長

るさと大曲は、人々の意識の上でもまた物理的にもぐんと近づき、かつてのような距離感は失われて行つたのです。
やがて大曲市は大仙市となり、ふるさとにも新幹線が通り、首都圏から大曲駅までの所要時間は3時間ちょっとの、手を伸ばせば届く感じの距離になりました。その上高速道路も完成し、首都圏までのドライブも何ら苦にするこ

とも無くなりました。テレビや電話、ITテクノロジーの発達は、ますますスピードを加えて発達し、その恩恵を受ける私たちとふるさと大仙市の間の、「望郷の彼方」のイメージは最早や失せようとしています。ふるさと会の活動も、「私たちはふるさとと共にあります」という、ふるさと共生の活動を強く認識すること大切です。



会場の広い帝国ホテル「光の間」はお客様の笑顔で満ち溢れた
(手前後ろ向きは司会の大友副会長)

平成29年度の主な活動

平成29年度首都圏大曲会の活動が大釜会長から報告があり、拍手で承認されました。

1. 平成29年度総会兼親睦会を開催 7月29日、帝国

2. 第9回「東京で『大曲の花火』を観る会＆カラオ

ケを楽しむ会」を開催 ホテル東京「光の間」

3. 首都圏大曲会会報「ふるさと大曲」第24号、第25号発行

4. 「大仙市ふるさと物産フェア」への協力

5. 年次会、地元地域団体との連携を図る



心と心のふれあいのスペース
心揃え、ご宿泊・レストラン♪
ご利用をお待ち申し上げます。

大曲エンパイアホテル

Tel 014-0015 秋田県大仙市大曲白金町8番17号
Fax 0187-63-1131 URL <http://o-empire.com/>

仲間が集うと笑顔も満開

思わず飛び出す「ひやしぶりだなア」

総会は少年少女時代、同じ地域や学校など、一緒に過ごした仲間たちの、場合によつては年に一度再会できる貴重な場です。それだけに毎年の

総会を楽しみにしている人も大勢いるのです。

そういう機会を尚更思い出深く開催しようと、日本でも屈指の会場である帝国ホテル

健康回復した前栗林市長も

りだなあ」と大きな声で、大曲弁丸出しで懐かしがる光景が会場内各所に見受けられました。大仙市首都圏各ふるさと会の代表も参加して、大曲

東京にしているのも、会員たちにとつては自慢の種にもなつて

います。この日も、「ひやしぶ

会の会員と共に結成三十周年年会を祝つてくださいました。

昨年のこの時期、大仙市は集中豪雨に見舞われ、老松市

長は災害対策本部長として繁忙をきわめ、首都圏大曲会の

総会には出席が適いませんで

した。しかし今年は澆刺と出席してくださいました。また三十周年を祝い、病気全快した栗林前市長や久米前副市長も出席してくださいり、三十周年の意義を大いに高めてくださいました。

他にも首都圏大曲会の意義

を認めてくださり、

会報の広告協賛など何かにつけてご支援くださっているクラブの方々、総会や「東京で『大曲の花火』を観る会」でも参加賞としてのアキタコマチを寄贈してくださる大仙市高関の佐藤久男さん

10人以上がつけるという大きな円卓には、思い思いに料理を運び食べ終わるとおしゃべりに夢中になつたり、ステージを樂

などもご出席くださる賑やかな会となりました。お互いに住む場所は離れていても、共生の絆は何ら変わらぬ深いものを感じました。

総会出席者に大人気の「ふるさと物産即売会」が、今年もいろいろ品数を揃えて出店してくれました。ここでふるさとの懐かしい食品を購入することができます。ここでふるさとの懐かしい食品を購入する人が楽しんでいる人も多く、東京では店先に並ぶことが楽しい漬物などは、瞬く間に品切れになるという好評ぶりでした。



病気快癒なって栗林前市長(中央)は、大勢の出席者からもててだった
(前列右から2番目、妙乃湯の佐藤京子女将)



同じ地域で育った顔なじみがが揃うと一層賑やかな話に花が咲く
(四ツ屋中学校卒業の同窓生仲間)





千葉トシ子・畠山一洋さん母子の民謡
は郷愁をそそる

首都圏で活躍する
大曲出身の芸能人は
沢山います。それぞ
れプロの芸能人です
から、スケジュールが重なる
と大曲会総会への出演は見送
らざるを得ないのです。
それをいろいろ調整してく
ださって今年の総会でも、浅



富士琴美さんは浅草・木馬館
で活躍する浪曲師。この日は
演歌でサービスした

草・木馬座を中心に活躍する
浪曲師の富士琴美さんは、演
歌や手品などの芸達者で、今
年も会員を楽しませてください
ました。

民謡の千葉トシ子さんは首
都圏大曲会の会員でもあり、
会の行事ではかなり無理をし
ても出演して会員をふるさと
の思い出の中に誘ってくれま
す。子息の津軽三味線畠山光
洋さんと共に演で出演し、時に
は尺八家元のご主人と圧巻の
家族三人での出演もあります。
他にも落語の三遊亭遊里さ
は、他の出演とかち合うこと
が多く、今年も出演は適いま
せんでした。

大曲出身の芸能人たち 今年も花 を添える

お楽しみ抽選会は参加者の再校の楽しみだ。軽やか築地副会長の司会にみんなニコニコ



毎年盛り上がるお楽しみ抽選会

地元の企業・商店などの協力で



お楽しみ福引き大会 — 飛び上がって喜ぶ当選者



「大曲の花火」の半纏を着て大曲商工會議所佐々木会頭の乾杯。締めは勿論
大曲名物・花火締めだ

大仙市では老松市長、橋村誠
大仙市市議会議員が市会議長
代理として祝辞を戴きました。
首都圏大曲会の結成三十
年を祝賀し、時代の変遷とと
もにふるさと会の役目も重要
くり課の高山副主幹がふるさ
と納税の説明と協力をお願い
し、大曲商工會議所佐々木繁
治会頭が鈴木酒造店醸造の銘
酒「大曲」で乾杯。お待ち
兼ねのアトラクションに移
り、恒例の高田洋子さんのフ
ラダンスから幕明けとなりま
で、始まる前から会場内は興
奮状態にあります。築地副会
長の司会の名調子に、会場の
歓声は総会の頂点に達するの
です。

お楽しみ福引き大会は、アト
ラクションのハイライトで
す。大仙市の企業や商店から
の心づくしの景品や、黒湯温
泉や妙乃湯、都わすれなど温
泉の宿泊券などがお目当て
で、始まる前から会場内は興
奮状態にあります。築地副会
長の司会の名調子に、会場の
歓声は総会の頂点に達するの
です。

お開きは大曲名物の 花火締めで景気良く

花火で名をなす大曲には、
催しの終わりには「花火締め」
をすることが慣わしだと、大
曲商工會議所佐々木会頭が話
していました。そこで今日は
花火締めで行こうと急遽決定
し、賢木副会長を中心には、老
松市長、栗林前市長などお
歴々が壇上の人となり、賑や
かな花火締めは圧巻でした。
「来年も元気で会いましょ
う」という鈴木副会長の挨拶
で、平成三十年総会は幕を閉
じました。

な意味を持ち、一層の発展を
祈つて期待が大きいとする励
ましのお言葉を戴きました。

続いて、大仙市役所まちづ
くり課の高山副主幹がふるさ
と納税の説明と協力をお願ひ
し、大曲商工會議所佐々木繁
治会頭が鈴木酒造店醸造の銘
酒「大曲」で乾杯。お待ち

した。高田さんのフラダンス
を見るにつけ、首都圏大曲会
の三十年の伝統を感じると話
す、古くからの会員もいました。
高田さんは結成当時の世
話役で、高田さんのフラダン
スは当時から人気を呼んでい
ます。

お楽しみ福引き大会は、アト
ラクションのハイライトで
す。大仙市の企業や商店から
の心づくしの景品や、黒湯温
泉や妙乃湯、都わすれなど温
泉の宿泊券などがお目当て
で、始まる前から会場内は興
奮状態にあります。築地副会
長の司会の名調子に、会場の
歓声は総会の頂点に達するの
です。

首都圈大曲会結成30周年記念行事

「老松博行大仙市長と語る会」を開催！



に拍手を贈る参加者

大仙市首都圏ふるさと会が揃つて参加。講話の事例を活動の資料に

大仙市首都圏ふるさと会に所属する首都圏大曲会は、今年、結成三十周年を迎えました。この間、ふるさと会の役目、会員のふるさと会に対する期待や、会員である私たちの意識も変わつて来ています。誕生三十年を期して、ふるさと会の存在意義を再検討し、相互の関係をより有意義なものとすることを目的に、十月二十八日、東京・千代田区のアルカディア市ヶ谷で、「老松大仙市長と語る会」を開催しました。

「大仙市のまちづくり」を聞く 老松大仙市長による講話

戰前戰後もふるさと
会は、生まれ故郷を離
れた土地で、勉学だつ
たり仕事に就いたりし
た主として若者が、望
郷の念にかられ、同郷の有志
がお互に慰め合い、支え合
いながら一生懸命に生きて行
こうとする姿を彷彿させるも
のでした。それは生まれ故郷
を懐かしく想い、望郷の念抑
えがたく、懐かしく思い出し
ては涙する光景が普通だつた
頃のお話です。年を経てベ
テランの年域に入った人なら
ば、若い日の苦労話を肴に酒
を酌む光景が一般的で、その
分野においてのふるさと会

は、何ら生産的な事柄を感じないものでした。

新幹線が通っていない頃の大曲一上野は急行で十三時間、寝台車で一夜過ごさなければ東京に着かないという時代でした。後に八時間の特急が走って画期的だと喜んだものですが、それでも東京は行くも帰るも一日がかりの大仕事であることには間違もありませんでした。

交通環境やITテクノロジーの凄まじい進歩

はそれなりの用事を済まして、夜は新宿で、今日の大曲を話題にイッパイ飲むなどと言ふことは珍しいことではあります。

まして情報の環境は凄まじい進歩を遂げ、電話やインターネットはおろか、スマートホンやらツイッターなどと言つたＩＴテクノロジーの発達は止まるることを知りません。



首都圏ふるさと会の仲間も参加し賑わう受付付近



老松市長の講演は、パワーポイントを使用して理解し易く丁寧におこなわれ、ふるさとの現況を伝えて好評だった



参加者からの質問に応える老松市長

ふるさとの空気を吸えるとなると、ふるさと恋しいホームシックなど過去の現象です。望郷の念に駆られてふるさと会に参加する理由などは、皆無とは言えないにしても、ふるさとの現代的な役目を他に明確にしていく必要がある

るのでは、と思いま



講演者老松大仙市長の登場

市民目線と地域目線で 大仙市全体を元気に！

- 1 農林水産業の振興
- 2 商工業の振興
- 3 地域医療と高齢者福祉の充実
- 4 防災対策の強化
- 5 教育と文化振興
- 6 観光の振興
- 7 公共交通の充実

そこで首都圏ふるさと会が「Wi-Fi Wi-Fiの関係」を現在の活動に加えることを決定しました。

それは会員が各種情報の集まる首都圏に居住することから、各種情報やそ

れに基づく提案、気付いた事柄など、大仙市役所を通じて提供する活動を開しようというものでした。

その活動を有意義にするために大仙市の現況と将来の構想を知ることが大事です。それには、「大仙市まちづくり」をテーマに、老松市長から直接お話を聞いてみようということ

■大仙市の強みを活かした「攻めの農業」を展開

【大仙市の強み】

- ・国内有数の穀倉地帯
- ・「米どころ大仙」としての確率されたイメージ
- ・農業者の努力に培われた優れた農業生産技術
- ・大区画圃場などの優良な生産基盤
- ・県内トップクラスの農業法人数・新規就農者数
- ◎農業産出額(億円)平成28年度
米 141、野菜38、果実 1、花き 3、畜産32
その他 8、合計 223

(出典 / 農水省市町村別農業産出額)

乳頭温泉郷

黒湯温泉

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生内字黒湯沢2-1
TEL 0187-46-2214 FAX 0187-46-2280
HP <http://www.kuroyu.com>

となりました。
老松市長も快く承知してください、首都圏大曲会結成30周年記念行事として10月28日午後一時から、東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷で、「老松大仙市長と語る会」が開催されました。この会には大仙市の大曲会以外のふるさと会も強い関心を示し、全部のふるさと会から幹事会の役員などを含めた各代表が参加しました。

なお大仙市からも、老松市長のほか加賀秘書課長、田口まちづくり課課長、森元まちづくり課主事が参加しました。

教育と文化振興

■ 大仙市の教育目標

(H28. 3策定大仙市教育大綱)

『生きる力を育み 社会を支える

創造力あふれる人づくり』

事業推進のキーワード「共」・「創」・「考」・「開」

「共」 共に支え合う力の育成

「創」 創造的に生き抜く力の育成

「考」 考え、生かす力の育成

「開」 開き、信頼される学校

この集いを通じ首都圏大曲会は、結成30年を記念して、大仙市の現況と既に発表された将来の構想など、説明を受ける機会を得ました。それは老松市長のご理解を得て実現した首都圏大曲会一年がかりの構想でもありました。

大仙市の現況と構想を説明頂くことは、首都圏に住む私たちにとって、集まつくるいろいろな情報をベースに、比較したり継ぎ足したり、また新たな気づきなどによって、大仙市の構想にプラスでもマイナスでも、新しい意見を付け加えることが可能

■ 「共」に支え合う力の育成

- ふるさと教育の推進

体験的学習、自然・文化との触れ合い

- 学校生活支援の充実

学校教育支援員・特別支援教育

アドバイザーの配置

- 教育相談体制の整備と相談活動の充実

心の教室相談員・臨床心理士の配置

■ 「創」 造的に生き抜く力の育成

- キャリア教育の推進

大仙ふるさと博士育成事業【独自】

ふるさと花火体験子ども招待事業【独自】

- 國際理解・国際交流活動の推進

大仙グローバルジュニア育成事業【独自】

韓国青少年等との国際交流事業【独自】

- 豊かな心・創造力を育む教育の寿実

こころのプロジェクト「夢の教室」【独自】

■ 「考」え、生かす力の育成

- 学ぶ意欲を高める指導の充実

T Tや少人数学習、教科担任制等の導入

- 学力・心力・体力を高める学びの創造

全国学力・学習状況調査等の実施・分析

全国体力・運動能力テスト等の実施・分析

- 学習活動への支援

A L T ・ C I R , 日本語指導支援員の配置

■ 「開」き、信頼される学校

- 開かれた学校づくり

大仙防災教育「生き抜く育成事業」

秋田大学・地元高校等との交流

- 教職員研修の充実

いじめ・不登校や特別支援教育等に関する研修の実施

- 学校訪問の実施・教職員NWの活用

市教育委員会のH Pを活用した情報発信

* NW : ネットワーク H P : ホームページ

老松市長が大仙市と友好都市の関係にある宮崎市出張の帰路、東京で「老松大仙市と語る会」に出席し、大仙市傘下の首都圏ふるさと会八つの会の代表を初め、首都圏大会会員50名を対象に熱く語りました。

語りの骨子は「市民目線と地域目線で大仙市全体を元気に！」とし、①農林水産業の振興、②商工業の振興、③地域医療と高齢者福祉の充実、④防災対策の強化、⑤教育と文化振興、⑥観光の振興、⑦公共交通の充実、の七項目に

わたり説明しました。特に大仙市の基幹産業である農業は「攻めの農業」を開拓し、国内有数の穀倉地帯を活かし、「米どころ大仙」としての確立されたイメージを打ち出しました。大区画

地域医療と高齢者福祉の充実

■ 生活習慣病予防と対策

疾病の早期発見・早期治療による健康保持・増進

【健康受診率向上に向けた取組み】

① 働き世代に向けた日曜健診の実施

② 未受診者への電話等による受診勧奨
「コール・リコールの実施【効果的】

③ 健診無料クーポン券の配布

■ 地域支援事業（介護保険受託事業）

地域住民の健康保持と生活庵手に向け包括的支援

① 専門部署設置による在宅医療・介護連携の推進【新規】

② 市立病院と連携による初期認知症患者への支援【新規】

③ 介護知識や技術を学ぶ「家族介護教室」の開催

④ 認知症患者を地域で見守るサポーターの養成 サポーター数4,700人

圃場（ほじょう）など優良な

生産基盤、県内トップクラスの農業法人数や新規就農者数など、大仙市の強みを大いに強調されました。

他に、複合農業の推進として「売れる米づくり」を応援し、園芸作物を推奨し、通年農業や6次産業の推進、いぶりガッコや酒、発酵技術等に着目した新たな活性化構想を

語ってくださいました。

商工業の振興では、ナイガイ白衣工業、興栄建設、フルヤモールドなどのケースを例

にあげ、設備投資意欲が高まっている状況を説明してくれました。

そして、企業進出の受け皿になる、ニーズに適う工業団地の整備を検討しています。

地域医療と高齢者福祉で

は、健康事業日本一を目指せ

とばかりに、「生活習慣病予防と対策」を一番にあげています。

防災対策の強化は、最大の力を入れて対処する意気込みを見せました。老松市長の説明も一段と力が入りました。

大仙市は平成29年7・8月の震、この年の豪雪。平成30年2回に渡る豪雨や10月の地震、この年の豪雪。平成30年

5月の豪雨や度重なる台風の襲来など、自然災害が続けて発生しました。

国は河川整備の促進で雄物川の築堤整備費として、平成29～34年で、大仙市分として総事業費一〇四億円、県は、県河川の築堤整備費に平成29～33年で総事業費二二六億円

を投入します。また排水対策強化で、丸の内町、丸子町、

大町のポンプ40トン分を増設。

従来のポンプを加え60トンの能力を有することになります。

他に秋田地方気象台長などとのホットラインを構築、タイ

ムラインと危機管理マニュアルの整備活用など、防災対策は強化されます。

教育と文化振興は、「共に支え合う力の育成の大項目の中には、「ふるさと教育の推進」「学校生活支援の充実」など、教育の振興を目指す項目が目立ちます。

三つの民謡全国大会の開催や出前民謡の継続開催など、大仙市らしい文化振興策が並びます。500歳野球大会、「旧池田氏庭園」の常時公開（5月～11月）などもありました。

観光の振興は、全地域を対象とした通年観光の実現。大仙市は花火だけじゃないという観光政策。しかし花火を核とする花火産業構想は「はなび・アム」のオープンとともに頼もしい意気込みを感じました。最後に公共交通の充実。「地域の声」に応じたシステムの再構築と、秋田新幹線の安全性の向上など、市民はもちろん首都圏ふるさと会の期待も大きいものがあります。

秋田民謡は地域文化の支え

千葉トシ子さん一行が民謡を披露



〔下〕千葉トシ子さんの唄う「生保内節」
左端から藤川照健さん、米谷幸誠さん



民謡に手拍子をとる老松市長（左）と川本神奈川県議（右）



ふるさとの民謡には立ち見の客も手拍子で応える

大曲など旧仙北郡は秋田県の代表的民謡の郷。全国的に唄われている「秋田おばこ」「生保内節」、そして「どんどん節」など三十有余の民謡が唄い継がれています。大仙市の誇れる文化として民謡をあげる人は多く、「秋田おばこ節全国大会」など、大仙市で開催する民謡の全国大会は

三大会を数えます。
この集いでは、大仙市が生んだ民謡歌手千葉トシ子さんを招き、子供の頃から耳に親しんだ「生保内節」や「どんどん節」などを唄つて頂きました。老松市長をはじめ来会者も手拍子を合わせ、ふるさとの文化にどっぷり浸り楽しもうでした。

「19頁に「参加者の感想」

浅草会場



農産物も観光も

秋田・大仙市へ

大仙市の魅力を、
浅草から全国に発信
しよう！

11月10日、
11日の両日、東京は

浅草のど真ん中にそ
びえ立つ「まるご
とにっぽん」（写真
上）3階の催事フロ
アで、「まるごと秋
田だいせん in 浅草」
を開催しました。主
催は大仙市観光交流
課。

大仙市は大仙市觀
光物産協会と共に
で、毎年、有楽町駅
催は大仙市観光交流
課。

今年も東京に 大仙市がやつて來た！

秋の兆しが感じられた9月21
日、22日、恒例の“大仙市ふる

さとフェアin有楽町”が、すつ
かりお馴染みになつた有楽町駅
前広場（写真上）で開催されま
した。美味で知られる秋田の郷
土料理を食するには、秋田県で

収穫されたものが一番と、特に
22日の会場は大盛況でした。

初日の21日は生憎の雨に悩ま
されました。この日を楽しみ
に待っていた人々は、正午の
オープンとともにどつと繰り出
して盛況でした。売り子の掛け
声も慣れたもので、有
楽町駅から銀座に通じ
る駅前広場を通る人々

に、「花火で知られる大
仙市です」と、明る
く声をかけていました。
大仙市の特産品販売
新ブランド「せんのぜ

ん」も話題になりました。いぶ
りガッコや各種漬物、甘酒やハ
チミツ、それに大仙市が誇る日
本酒の数々など、雨の中でも足
を止める人で賑わいました。

観光情報としては「四季を通
し花火が打ち上がるまち」とし
て、何と言つても花火が目玉で
す。夏の全国花火競技大会はあ
まりにも有名ですが、秋の章、
冬の章、春の章の紹介は目新
しく、足を止める人の話題となつ
ていました。

首都圏ふるさと会 コーナーの復活も

今年、首都圏ふるさと会コー
ナーは設置を見合わせましたが、
折角のイベントですから、何か
工夫を加えて復活することを
考えてみたいと思いました。



人気の「お楽しみ抽選コーナー」は
抽選機を回しては緊張の一瞬

／年東京オリンピック開催に伴
なう会場不足が懸念されること
から、新会場として浅草の「まる
ごとにっぽん」が浮上しました。
どんばん娘の手踊りも

首都圏でのこれらの催しは、
農産物や日本酒など、大仙市で
生産される品物から観光など、
花火のまちからの魅力発信とし
て好評を博しているものです。

今回はどんばん娘も登場して
大好評、大いに喜ばれました。



家族連れなどで賑わう浅草会場。
写真下はどんばん娘による手踊り



大仙市ふるさと納税の 返礼品(一部)をご紹介します。

寄附金額 **3万円**

第93回「大曲の花火」イス観覧席



☆先着 1,000名様限定

☆募集期間 2018年10月1日～
2019年3月31日

☆内容 大曲の花火
会場中央付近イス席（1席）

*その他、50万円、70万円などのコースがあります。

ふるさと納税の返礼品がいろいろ話題になっています。ふるさと税の名はついていますが、この制度は国民の義務としての税金ではありません。あくまでも私たち一人ひとりが、ふるさとを想う気持ちを顕す善意にもとづく寄附なのです。返礼品はその行為に対する寄附受け入れ先の感謝の気持です。今度大仙市では返礼品の一つに、ふるさとが誇る「大曲の花火」観覧席を加え話を呼んでいます。

私たちの大仙市がいきいきと輝くために！

大仙市ではこれまで市の方針を踏まえ、返礼品を大仙市をPRする一つのツールと捉え、特産品のPRや観光推進に結びつく制度として拡充を行っています。内容は、大仙市観光物産協会に会員登録をしている事業者の商品や誘致企業の製品を返礼品として追加しました。

さらに納税業務委託会社のポータルサイトに大仙市のふるさと納税を掲載し、寄附窓口を拡大し利便を図りました。詳しくは左のサイトから、「ふるさと納税 大仙市」で検索することができます。
 ①「ふるさとチョイス」（株式会社トラストバンク）
 ②「ふるぽ」（JTB）
 ③「わが街ふるさと納税」（株式会社サイネットワークス）

寄附金額：10,000円

ポルミート

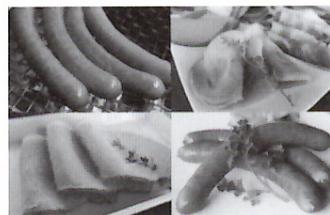
「杜仲豚お試しセット」



寄附金額：10,000円

鳴田ハム

「鳴田ハム詰め合わせA」



寄附金額：10,000円

東北醤油

「万能つゆ 味どうらくの里 500ml×10本」



寄附金額：12,000円

豊嶋満商店

「特A秋田県産1等米
あきたこまち10kg」



寄附金額：15,000円

ダイセン創農

「毎日がとまと曜日
(1ヶ月飲みきり)」



寄附金額：20,000円

秋田清酒

「一度に3度楽しめる 出羽鶴・刈穂 日本酒飲み比べ3本セット」



75万人が感動の嵐の中に

大曲の花火

第92回全国花火競技会

「行雲流水　あいよりあおし」

大会提供花火「SING SING SING」 ジャズのリズムに乗せて2400発を一気に打ち上げた

「花火の街」として、最近めきめきと壳り出しています。大曲の花火の歴史は江戸時代にまでさかのぼることになりますが、明治43年諫訪神社の祭典の余興として、「第一回奥羽六県煙火共進会」につながるものです。

今年も前日から降り続いた雨が、当日の昼ごろまでには完全に上がり、雄物川河川敷に75万人の大観衆を集めて開催されました。時間の経過とともに青空さえ覗き、全国各地からの観衆は、さすがに広い河川敷も人、人、人で埋め尽くされていきました。

長崎から一週間かけて、車で家族旅行をしているが、最終目的は「大曲の花火」だと、期待と人混みに興奮している家族連れもいました。東京から毎年来ているという男性は、「大曲の花火を一度観てしまったら、もう他の花火は観られなくなってしまった」と、最早癖になってしまったと笑つて話してくれました。

この夏の全国高等学校野球大会で、一〇二年前の第一回大会で、秋田中（現秋田高校）以来と言う決勝進出を果たした金足農業高の健闘を称えて、昼花火を約二〇〇発打ち揚げました。チムカラの紫で統一した花火が次々と上がり、観客は夏の甲子園大会歌「栄冠は君に輝く」が流れると、手拍子を打ち同調の健闘を称えました。

「金足農高の健闘」を称え200発



オープニングは800mにも及ぶナイアガラの滝の上空にはスペシャルのスターマインが轟く



創造花火の部優勝「クリスタルオパール～大地を
照らす神秘の輝き～ 小松煙火工業(大仙市)



創造花火の部準優勝「昭和のなごり花」
菊屋小幡花火店(群馬)



10号芯入割物の部優勝
「昇曲導付四重芯変化菊」
菊屋小幡花火店(群馬)



受賞は18年振りで、2度目になります。このほかの主な成績は次の通りです。

【創造花火】
▽優勝＝小松煙火工業

菊屋小幡に總理大臣賞
翌26日、は大曲エンパイア
ホテルで「全国花火競技大会」
の表彰式が行われました。最
高賞の内閣総理大臣賞は、群
馬県の菊屋小幡花火店が選ば
れました。菊屋小幡花火店の

菊屋小幡に總理大臣賞

A black and white photograph of a dandelion seed head, also known as a thistle head. The image captures the intricate structure of the seed head, where many small, delicate seeds are attached to long, thin, light-colored stalks that radiate outwards from a central, darker cluster. The lighting creates a dramatic effect, highlighting the texture of the individual seeds and the overall radial symmetry of the plant.

特別賞の佐藤勲賞「曼荼羅」
磯谷煙火店(愛知)

■ 増優勝 II 菊屋小
 ■ 片貝煙火工業 (新潟)、信州煙火工
 ■ 火工業 (長野)
 ■ 蕙花火店 (群馬) ▷ 優秀賞 II
 ■ 屋小幡花火店 (群馬) ▷ 準優勝 II
 ■ 勝 II 紅屋青木煙火店 (長野)

▽優秀賞 || 山内煙火店 (山梨)、
丸玉屋小勝煙火店 (東京)
【10号自由玉】 ▽優勝 || 菊屋小
蟠花火店 (群馬)、▽準優勝 ||
阿部煙火工業 (新潟)、▽優秀
賞 || 斉木煙火店 (山梨)、野村
花火工業 (茨城)

【昼花火】 ▽優勝 || 小松煙火工
業 (大仙市)、▽準優勝 || 阿部
煙火工業 (新潟)、▽優秀賞 ||
太陽堂田村煙火店 (長野)、高
田花火工業 (福岡)

「東京で „大曲の花火“ を觀
る会」は、2月17日 (日)、開
催されます。詳しくは本誌19
頁をご覧ください。

市では市民の皆さんのご意見を市政に反映させ、市民の皆さんと協働のまちづくりを進めるため、アンケート調査による「市民による市政評価」を、平成18年度から毎年度実施しています

アンケートでは、市の総合計画の体系に基づき、「産業」「出会い・結婚・子育て」「健康福祉」「都市基盤」「環境・安全」「教育・スポーツ」「交流・行政運営」の各分野で設定した29項目について、現状に「どのくらい満足しているか(満足度)」と、今後の大仙市にとつて「どのくらい重要であると考えるか(重要度)」を5段階で評価していただきました。

また、各分野で「さらに推進すべきと考える取り組み」を選択していただき、施策の優先度を確認しました。

さらには、「大仙市の住みやすさ」として、

今年度は、①広報②コミュニケーション③敬老の日事業④住宅リフォーム支援事業⑤母子保健事業⑥成人保健事業の6事業を対象として調査しました。①～④は市政評価と併せて、⑤・⑥はそれぞれの事業対象者から選定してアンケート調査を実施しました。

アンケートの詳しい結果は市ホームページ(<http://www.city.daisenakita.jp>)をどうぞご覧ください。

「雇用・就労」「商工業」「公共交通」などの項目は、満足度は低いものの重要度は高い項目で、他の項目と比べて重点的かつ優先的に取り組む必要があり、あります。

特に「雇用・就労」は昨年度と同様、満足度が最も低い一方で、重要度が最も高い結果となつており、市にとつて急いで解決しなければならない課題と言えます。

個別事業計画を同時実施

「これからも大仙市に住み続けたいと思うか」の2つの設問で調査を行いました。

調査結果の分析から 優先課題を再確認

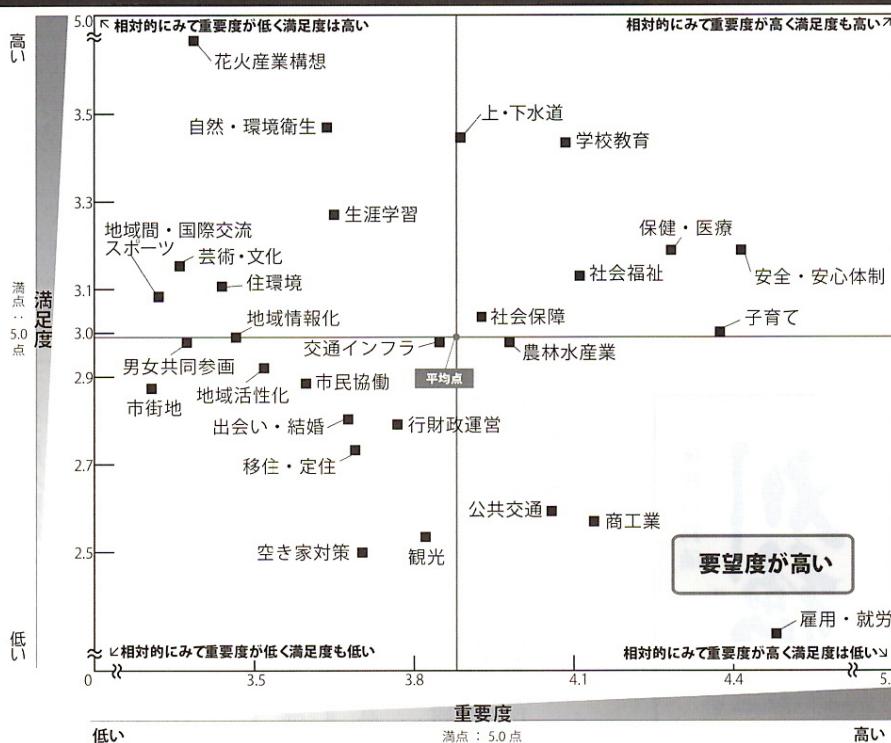
大仙市の広報誌「だいせん日和」は毎月、親しみ深い表紙とともに、とかくお堅いと評価されるこの種の印刷物の中では、構成がソフトで、読んでみたいという気にさせる抜群の出来の広報誌です。

12月号に「市民による市政評価」—皆さんの“声”を市政に」という市民アンケートの結果が載っています。「市民の意見を市政に反映させ、市民の皆さん

と協働のまちづくりを進めるために「市民による市政評価」を目的に平成18年度から実施しているということです。

今度首都圏大曲会では、情報の集まる首都圏に住む環境を利⽤して、大仙市に役立つであるうと考えられる情報や気づきなどを提供する活動を話し合っています。市民の声を大事にしたいという、市当局のやる気を紹介するために掲載しました。

【図1】各項目の満足度・重要度の関係図



【問い合わせ】

綜合政策課

0187-63-1111

內線278

左の図1は、満足度を縦軸、重要度を横軸として29項目の度合いを示したもので、図の右上にあるほど満足度・重要度が高く、右下にあるほど満足度が低く重要度は高いことを表しています。市政の満足度と重要度の関係から四つのエリアに分割。エリアを分ける基準は満足度・重要度の平均が交わるところです。

パンフレット・ポスター・
冊子印刷&製本など

印刷のことなら 何でも ご相談下さい。

原材料の仕入・固定コスト等、
秋田の立地を最大限に生かし
低価格・高品質の商品を
お客様にご提供すべく、
日々精進を致しております。

首都圏のお客様にも秋田協同印刷のモットーとする
『すべてはお客様のために』を『すべてのお客様のために』!
是非お感じ下さい!
ご連絡を頂ければ飛んで参りますので、
お気軽にお問合せを宜しくお願ひ申し上げます。

秋田協同印刷株式会社 首都圏担当

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-4-2
ラウスパレス三軒茶屋901号

TEL.050-5820-4764
FAX.03-6413-8537

大曲の花火

— 秋の章 —

花火劇場 ~エバーグリーン~

秋の夜空 — 青春が爆発する花火ショード

全国の花火ファンに噂となつて
いる「大曲の花火」—秋の章は、
秋も本格的になつた10月13日、「大
曲の花火」公園（大曲花火大橋下
流河川敷河畔）で開催されました。
訪れた観客は三万四千人、様々な
趣向を凝らして打ち上げた花火は
約八千発でした。

今年、秋の章のテーマは「花火
劇場～エバーグリーン～」。
秋の章を観ると、青春を取り戻
す若さを感じ、また若い人は青春
を爆発させる、そんなエネルギー
や勇気、活力を感じる「花火のまち」。
大曲らしい花火大会でした。

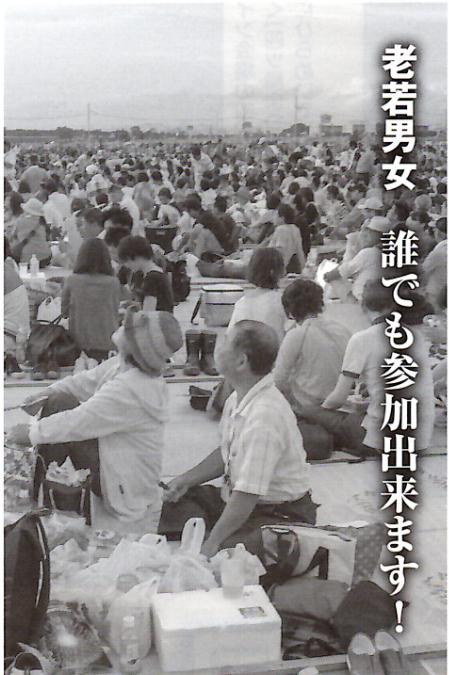
また大仙市が、韓国唐津（たん
じん）市と友好交流
10周年を記念する花
火も打ち上げられま
した。

「007 大曲より愛を込めて」(上)(大曲の花火協同組合)
(右)は韓国唐津市との友好交流10周年記念花火

第10回／首都圏大曲会主催

東京で 大曲の花火 を観る会 & みんなでカラオケを楽しむ会

老若男女 誰でも参加出来ます！



昼花火を観ながら「夜の部」を待つ大観衆

第十回「東京で 大曲の花火 を観る会」は来年二月十七日（日）、お馴染みのアルカディア市ヶ谷で開催されます。この会も冬のふるさと会活動として定着しました。今回も例年のように、「楽しくカラオケで歌おう会」を開催し、みんなでワイワイ寒さを吹き飛ばしましょう。

日 時 二〇一九年2月17日（日）

午後1時～4時半（12時半）

会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）

会 費 五千五百円 花火弁当、飲み物

申込み お名前、ご住所、参加人数、代
表者名と連絡のつく電話番号、
お土産付き

お名前、ご住所、参加人数、代
表者名と連絡のつく電話番号、
を明記して、左記のいずれかに
お申込みください。

電 話 03（3341）6339
F A X 03（3358）6676
E メール info@e-prosjp.com
郵 便 〒162-0054 東京都新宿区

河田町6-6 首都圏大曲会

【1ページから関連記事】
**「我がふるさと」を
強く意識した集い**

東京嶽雄会 会長 斎藤 瞳男

「老松大仙市長と語る会」に参加して

ふるさと会に関与して長くなりますが、これまで大仙市の現況や将来構想を、これほどまでに詳しく、しかも現役の市長さんに直接お伺いしたことあります。私は、これまでお伺いしたこと

に、大仙市はまさしく「わがふるさと」だという思いが強くなりました。ふるさと会活動もその感覚の中で、熱く思い展開していくかなればならないと感じました。

自発的事業開発の姿を心強く感じた

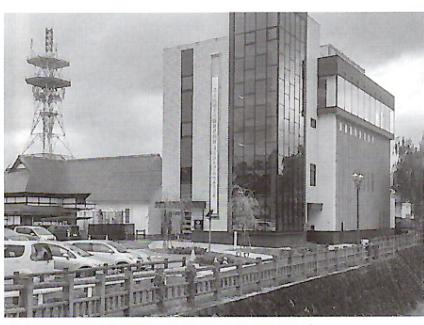
ドンパンふるさと中仙会 会長 三浦 功

して、このような会を企画で
きたことは画期的なことでした。

八市町村が合併して大仙市
が出現しましたが、それによつ
てどのような問題が生じ、また
どのような効果を生み、また将
來に渡つてどのような發展をたど
るか、全てそれは現状に近い將來構想を伺えば大
凡の姿が見えてきます。

老松市長はパワー・ポイント
を駆使しながら、農林水産業
の振興など、大きく7項目に
わたりお話し下さいました。
分かり易く、大仙市の過去を
建設、花火伝統文化継承資料

館「はなび・アム」や、それに続く世界に打つて出ようとする推進力は、強いものを感じます。豈かなる地域に育てようとする構想を熱く語りました。同様に全国の生産量90パーセントを占める秋田県の「いぶりガッコ」が、その中の75パーセントが大仙市産ということによるブランド化、木材王国秋田県の木材資源を有効活用をするバイオマス発電会



丸子川岸に完成した「はなび・アム」

現況並びに将来構想にわたる地元の状況を、首都圏各ふるさと会の幹部の方々と共に見てきましたことは、大変有意義な集いででした。過去、まちづくりの主体を人材の提供と、インフラ整備をして、主に首都圏からの企業誘致をする姿から、他地域にはない地元の強みを活かした自発的事業開発に転換している姿を知ることができて、大変嬉しく心強い

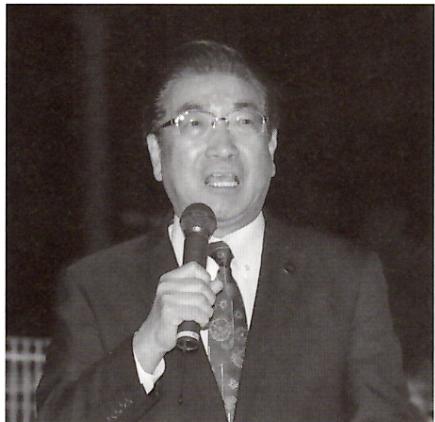
ものを感じました。特に大曲の花火生産工場のリーダーとして、この様な前向きの企画を継続的に行なつて頂きたいと思います。

メイン会場の四ツ屋公民館の道路筋には威勢よく「四ツ屋まつり」の開催を知らせる幟が、風にひらめいていた



台風一過！賑やかに 四ツ屋まつり

上から、夕方になつて駆けつけた老松市長、中は、地元選出の児玉裕二大仙市議議員、下は、お馴染みの手踊りも懐かしい



ステージでは幼児からベテランまで自慢のパフォーマンスが繰り広げられる。カメラの腕自慢がシャッターチャンスを狙う



民謡の手踊りも大曲・仙北地方の文化だ



大仙市四ツ屋地区の「四ツ屋まつり」は今年第九回を迎えて、十月七日（土）、開催の準備が整つていました。ところがこの季節、滅多に台風など少ない地域に、今年は台風襲来の予報が出てしました。今年は各地で災害が発生していることもあり、老松大仙市長の英断で一日延期となりました。

延期した翌日は見事な日本晴れで、秋まつりに相応しい天気になりました。延期は予定外の人も出ましたが、農作業が一段落した人も多く、延期の影響はさほど感じず、地元の祭りとして定着した感じがありました。

公務の関係で昼間は参加出来なかつた老松市長も、夕方、お祭り広場が、丁度賑やかになつた時間には出席され、「地域の活性化のためには、住民が喜んで

夜になって四ツ屋公民館前のおまつり広場は、若者のパフォーマンスが熱を帯びていました。

参加する四ツ屋まつりのようなおまつりが一番だ」と挨拶をして四ツ屋地区の人々を激励されました。

書道や手芸、陶芸等も展示



四ツ屋地区は、公民館活動として生涯学習事業が盛んです。今年も学習成果の発表があり、書道、手芸、新しく陶器など、見事な作品が展示されました。



四ツ屋公民館が主導している生涯学習は、多種にわたり、この地区の人々の生活に深く浸透している



梵天奉納の若衆だ。42歳の厄落としのため氏神様の諏訪神社に梵天を収める時にこの板を激しく打ち合い、梵天うたを唄う



夜になつて公民館前の広場は、若者たちのメインステージだ。(写真右)若い衆の熱気がぶつかり合う。(写真左)大仙市のまつりのフィナーレは、花火で締めた



フィナーレは矢張り花火だ

台風のお蔭で爽やかな、気持ちの良いお祭りが出来たと、関係者とともに参加者も大喜び。ここは「花火のまち」として知られる大仙市。祭りのフィナーレは花火で締めると、今年も700発の花火が威勢よく打ち上げられました。



**お祭り広場は夜になつて
若者たちの熱気が爆発する!**

故郷でのお集まり、お泊りに

西根の湯っこで遊ったりのんびり喜ぶ顔がみたいから

姫神温泉

スパ西遊喜 大曲西根字鳥居215-9
tel 0187-68-2639

外国人技能実習生受入れ団体

SKYBLUE

スカイブルー協同組合

SKYBLUE COOPERATIVE

事務所長 赤木 達司

TATSUSHI AKAGI

携帯/090-1353-7455 E-mail/dc284752@kg8.so-net.ne.jp

□東京事務所

〒154-0004

東京都世田谷区太子堂4-4-2 ラウスパレス 三軒茶屋901

TEL 03-6413-8527 FAX 03-6413-8537

大仙市で活躍する企業訪問 シリーズ⑯

お客様第一主義に徹して世界に
雄飛する、技術・品質を売る企業



温度調節計で世界のトップを走る
株式会社 シマツクス



代表取締役社長
島村和彦

主要輸出先は、台湾・中国・韓国・インド・
タイ・マレーシア・ベトナム・インドネシアなど

創業は平成11年で、
まだ新しい会社です

ー 株式会社シマツクスは何時、ど
なたが創業しましたか。

島村和彦社長（以下社長） 平
成11年11月、工業用湿度、温度
制御機器メーカーの秋田事業所

から、私の父島村和義が引き継
ぎ、そして今年二月、代表者を
変更して現在に至っております。
場所は旧大曲市通町でした。

創業時は顧客ゼロ、自社開発製
品など皆無でしたからまさに暗
中模索、ゼロからの出発だった
のです。

ー 御社の主要製品は何ですか。

社長 当社の主要製品は温度調
節計で、製品名は、MAC5シ
リーズ、MAC6シリーズ、M
AC10シリーズです。当社の温
度調節計は単品では使用され
ることはなく、お客様の装置（電
気炉など）の制御機器として使
用されています。例えば家庭用
ストーブやエアコンの温度設定
と同じ様な事を工業用の装置で
行います。

ー どうして工業炉等に温度調節計
が必要なんですか？

社長 それによつて職人や熟練
作業員が勘や経験地で作業して
いる。

いたことを、誰でもスイッチだ
けで同等の温度管理ができるよ
うになります。また品質管理上、
作業工程中の温度分布を記録す
ることも多く、現在温度を温度デー
タを送り管理します。

ー 主な営業地域は？

社長 当社の製品は、温度セン
サーなどの消耗品を除いて、県
内での販売は殆どありません。

ー 御社は海外企業との取引が旺盛
だと聞いております。

社長 当社の海外販売比率は約
95%になります。輸出先は台湾、
中国、韓国、インド、タイ、マ

大地の恵みとともに
秋田の心を醸す

伝統の銘酒
秋田の心を
醸す

<http://www.igeta.jp/>
e-mail info@igeta.jp

出羽鶴

秋田清酒株式会社
TEL 0187(63)1224
FAX 0187(66)2277
・お酒は二十歳になつてから。お酒をおいしくお召し下さい。
・妊娠中は授乳期のお飲酒はお控え下さい。



温度調節計の中に部品を刺し込む。人の手で丁寧に行なわれる。上は差しこんだ部品のはんだ付け作業。

レーシア、ベトナム、インドネシアが主です。使用される装置は、その国の工業発展度により違います。台湾、中国、韓国では、半導体製造装置や液晶パネル焼

成装置で使用されますが、ベトナムでは袋のヒートシール機や輸入された装置に付いていた温度調節計の交換用として、使用されることが多いのです。

会社の繁栄と社員の福祉向上を計る

— 御社の経営方針は？

社長 当社は「お客様第一主義」に徹し、技術及び品質を売る企業を目指す」です。それとともに

に、「会社の繁栄と社員の福祉向上を計る」です。

— 従業員構成を教えてください。

社長 男性5名、女性4名です。従業員の居住地は、大仙市7名、横手市2名です。

— 社内の厚生活動をご紹介ください。

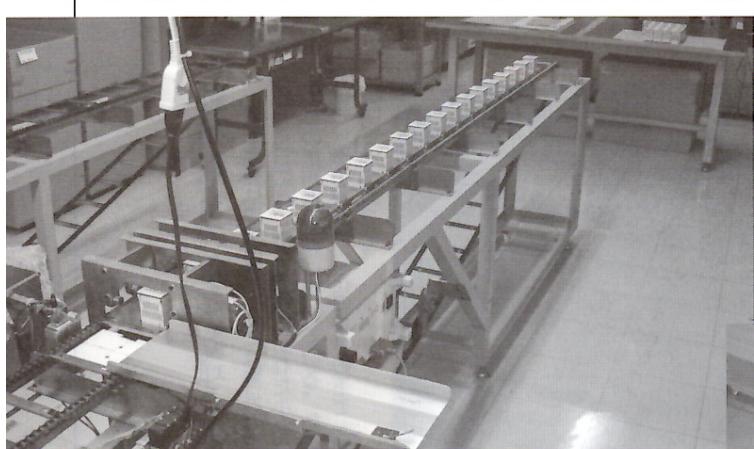
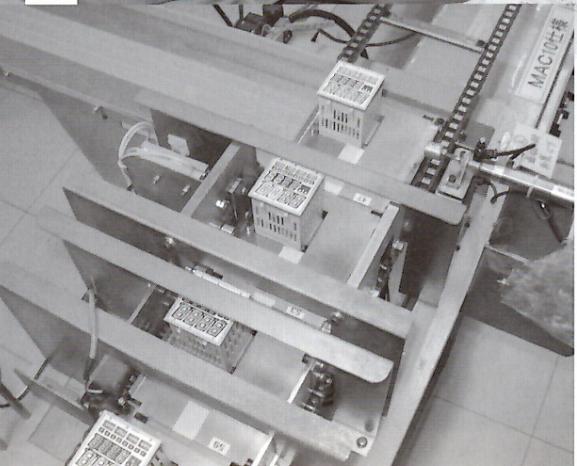
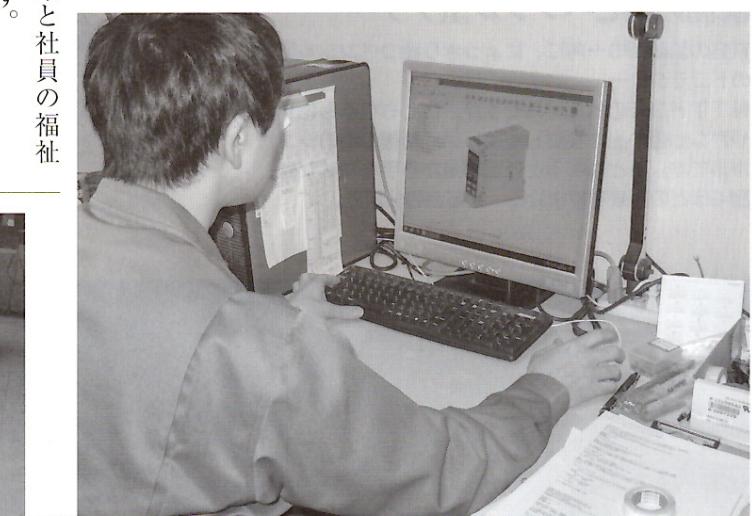
社長 年2回程度ですが、社員全体の食事会と、忘年会を行っています。

— 今後、シマックスの運営方針や、大仙市への貢献策などを教えてください。

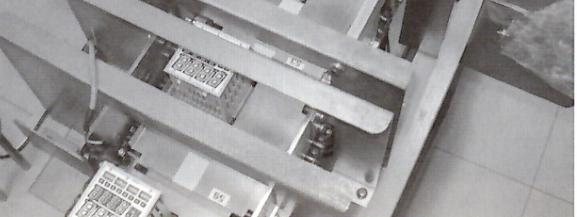
社長 当社は来年で創業20年を迎えます。リーマンショック、原油高、円高等を乗り越え業績



株シマックスの本社と工場全景、上は、工場の内部、海外も含めいつでもお客様第一の対応主義で整然と整理されている



温度調節計出荷試験。最終の良品判定



下は、良品判定をしているアップした写真。上は当社独自の開発を担当する技術部の光景

— 大変お忙しいところ、ご親切にご対応頂き有難うござります。益々のご発展をお祈り致します。

(大釜)

カメラ紀行

四季折々に 一 都民のオアシス 新宿御苑 (Sinjuku Gyo-en)

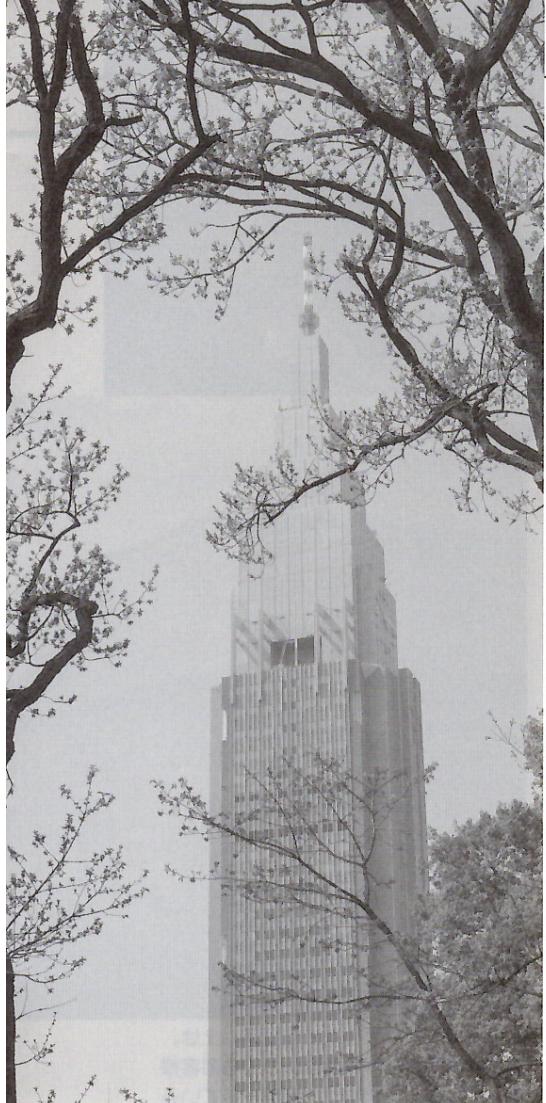
旅人 齊藤貞助

新宿区内藤町と渋谷区にまたがり、高層ビル群の中で自然豊かな広大な公園。それだけに都民にはもつとも馴染み深いオアシスの一つです。

江戸時代は信州高遠藩内藤家の下屋敷だった所で、約五八万三千平方メートルの広さがありました。一八七二年（明治五年）、明治政府は殖産興業政策の一貫とする、農作物試作試験所としてスタートしたのが始まり。徳川幕府四代將軍綱吉の時代、玉川庄・清右衛門兄弟により水路が開削され、当時は玉川園と呼ばれました。一八七九年、宮内省に移管されて新宿植物御苑と改称され、フランス人造園家の指導で現在のような庭園になり、一九〇六年に新宿御苑と呼ぶようになりました。今でも皇室主催の春秋の園遊会会場として使用し、六つの池と日本庭園、西洋庭園、鑑賞温室、桜園地、菊栽培場などがあります。一般に開放されて国民公園となつたのは、第二次世界戦争が終わつてから整備された一九四九年（昭和二十四年）でした。

野外教室のことども達と泰山木

新宿御苑は東京の子どもには野外教室のメッカだ。晴れた日には、野外教室に訪れた小学生や幼稚園児たちの声が賑やかに響いている。たまたま訪れた日も、泰山木の甘い花の香りの下で一休みしている小学生に出会った。



満開の桜とペンシル型タワー

新宿の繁華街の一角に、によきり建つペンシル型のドコモタワー。

NTTドコモの本社ビルですが、夜ともなると色鮮やかな七色の光を投影して美しい。新宿の街のシンボルです。春ともなると新宿御苑から手を伸ばせば届くほどの距離で望まれる。大都会の公園だ。





紅葉に彩られる旧御涼亭（台湾閣）

季節毎の彩が楽しめる新宿御苑でも紅葉の景色は、誰れもが旧御涼亭を推すことでしょう。昭和天皇のご成婚を祈念して、台湾に住む邦人有志が寄附を募って寄贈した。本格的中国風建築として貴重なものと言われます。

春の主役は矢張り桜です

アルコール類の持ち込みを禁じている新宿御苑の春は、静かに、まるで季節をいとおしむように過ぎて行きます。



上の池の水面に新緑が映る

新宿御苑には四つの池があり、上の池はその一つ。日本庭園の緑を水面の映して静かです。水の流れる音も聞こえず、時おり耳にするのは、梢を渡る風の音と鋭い小鳥の鳴き声だけでした。



緑陰の小道は夏の王道

新宿御苑はプラタナスの並木が随所に見られる。そこにベンチをセットした粋なお方はどなた。木陰に入ると汗は引き、風が通り抜けるベンチに腰を下ろせば疲れは瞬く間に失せる。頑張っている人間には、こんな時があつていい。

古豪 大曲クラブ 3位入賞！

爽やかな秋が到来すると、大仙市では「500歳野球大会」が話題になります。少年野球の発祥地として知られる旧神岡町で産声を上げたこの大会は、「お父さんの甲子園」とも呼ばれ、今では全国大会まで開催するという大きなイベントになります。



健闘の大曲クラブメンバー！

全県500歳野球 お父さんの青春蘇る

勝は高清水野球クラブ。大仙市で上位に食い込んだチームは、古豪の大曲クラブが鷹巣野球クラブとともに3位の栄

冠に輝きました。

大曲ク

ラブは結

成35年に

なる古豪。

500歳

チームで

常連の

大曲

ラブは

高校女子駅伝秋田県予選会が10月25日、秋田市で行われました。この大会で大曲高校女子チームが優勝の栄冠に輝きました。秋田県予選会は5区間・21.0975キロコースで行われ、同校チームが見事優勝したものです。

同チームは12月23日、京都市西京極競技場を中心に行なわれる全国高校駅伝大会女子の部に、秋田県代表として出場します。頑張れ！大曲高校女子チーム。

全国高校女子駅伝秋田県予選会が10月25日、秋田市で行われました。この大会で大曲高校女子チームが優勝の栄冠に輝きました。秋田県予選会は5区間・21.0975キロコースで行われ、同校チームが見事優勝したものです。

南は宮崎県、北は青森県までの38チームが出場しました。決勝戦は16日、秋田県の牛島クラブと、前年の覇者神奈川県の横浜シニアクラブの間で行われ、8対4で牛島クラブが優勝しました。

「野球に燃える親父たちの甲子園」と銘打つ第2回全国500歳野球大会が7月14日から16日の3日間、大曲球場を中心に、神岡野球場、八乙女球場、協和野球場、仙北球場、太田球場などで行われ、トーナメント方式で熱闘を繰り広げました。

秀ば
(名)鈴木酒造店
大仙市長野字二日町9
電話0187-56-1212
未成年の方にはお酒をお販売しません。

ひでよし——ひょうたん
お酒を注ぐ時に聞こえる「ごぼごぼ」という音も、より一層お酒をおいしく感じさせてくれます。軽快な口当たりと爽快感をお楽しみ下さい。

本釀造生貯蔵酒
300ml ¥389(税込)



大曲の話題

全県500歳野球大会開会式で、お父さんたち堂々の入場行進
(神岡野球場で)

今年秋田県大会は第40回を迎えて参加チームも180チーム、出場選手は四千五百人を越すマンモス大会となりました。

大会は9月23日から27日までの5日間、神岡野球場を主会場に、大曲球場や八乙女球場など大仙市内各野球場や中学校のグラウンドなどをフル活用して熱戦を繰り広げました。

その結果、ナイスミドルOBが優勝、準優



県大会で優勝して7年ぶりに全国大会に歩を進めた、大曲高校女子駅伝チーム

大曲高校女子駅伝 チーム県大会優勝 7年ぶり 全国大会へ

熱闘！ 第2回/500歳全国野球大会



500歳野球には見えない、守る側も攻めるほうも颯爽たる闘いぶり方だ
(全県500歳野球より)

思い出の中の景色

昭和38年頃の大曲駅前通り（現在の花火通り）



◇写真提供・鈴木 繁さん

子どもの頃の大曲は、それは大都会だった。人通りはいつもまるで村の神社の祭りの日のように多い。明るいガラス戸のお店が並び、街に二つある映画館はいつでも映画がかかっていた。

大曲駅は朝から夜まで忙しげに乗り降りする人がいっぱい。私たちが「本線」と呼んだ奥羽本線は、恐



ろしいほど黒い煙を吐きながら、力強い汽笛を響かせ猛烈なスピードで走っている。それに比べて支線の生保内線は、生保内駅からの帰りには、機関車を前後逆に連結してのんびりと走っていた。

時代が変わり、今では赤いラインがかっこよい「こまち」が矢のように走る。

駅から真っ直ぐ続くなりは一本道で、今は駅寄りに越したが、角の店は田口果物店。掲載の写真はこの辺から撮った大通りの光景で、廃業した日本酒の広告が時代を語る。今では「花火通り」の立派なゲートが立つ。店の前までぶーんと甘い果物の香りがして、隣の「銀長」からは、出汁の利いたうどんの匂いが朝から食欲をそそつた。「いらっしゃいませ。いらっしゃいませ。今日第一回の上映が始まります。」通りに向けた月岡劇場の拡声器から流れる呼び声。都会的な華やかさを感じたものだ。



通りまで薬品の匂いが漂う藤田薬局の前を通り過ぎると左に高柳百貨店。丸子橋を渡り、豪壮な薬の看板のかかった下山薬局や大曲郵便局を通り過ぎると、やがて榎田分店の角は大曲小学校の入口。天を突く火の見櫓を見上げて歩くと、ほどなく道は尽きる。突き当たりは大農で左手には裁判所。緑の風が吹いていた。

首都圏大曲会 会報

『ふるさと大曲』編集スタッフ募集中！

首都圏大曲会は会報『ふるさと大曲』の編集協力者を募集中です。記事取材やインタビュー、写真、レイアウト等に興味・関心のある方は、ぜひご協力ください。ご連絡は左記まで。（担当 大釜）

電話 03（3341）63339

Fax 03（6273）0081

Eメール : info@e-prosjp.com

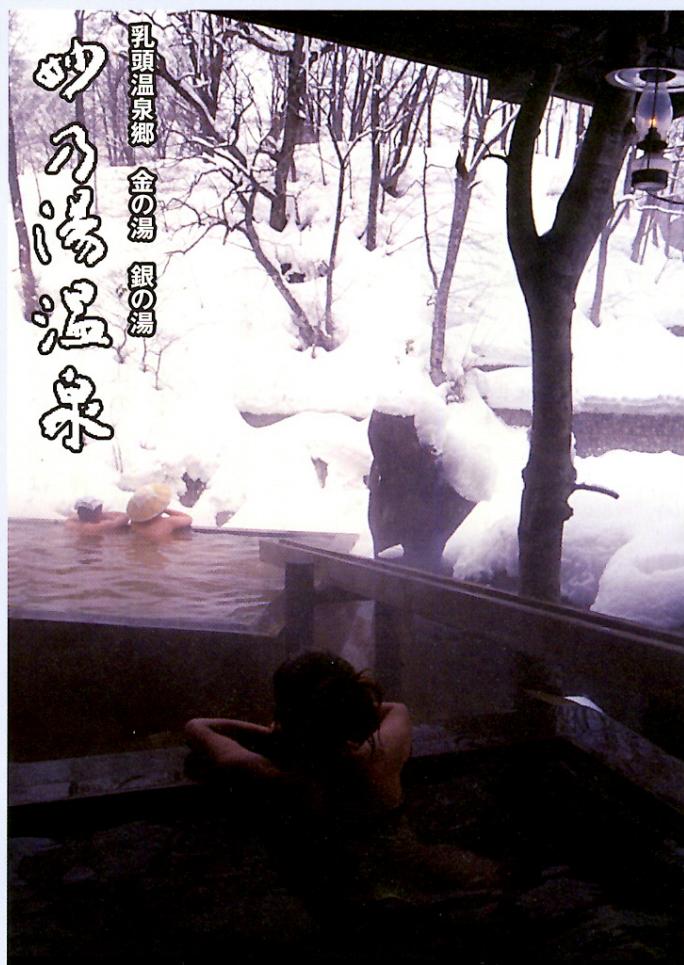
編集後記

▽九月に発生した北海道胆振地方の大地震には驚きました。周りの山々の土砂崩れの様子は、まるで悪魔が爪で引っ搔いたような無惨な有様で、揺れの強さ、災害の酷さを残すものでした。

厳しい冬を迎ますが、住民力を合わせて「そだねー」の気持ちで頑張ってください。

首都圏大曲会結成三十年の記念行事として、「老松大仙市長と語る会」を開催しました。市長が前向きに協力して嬉しく思いました。この会は、私たちのふるさと会の活動を今までと違った角度からも考えてみようという趣旨で位置付けられた活動ですが、首都圏大曲会の他に、大仙市各ふるさと会全ての会から役員が参加してくださいたことは、大きな意義をありました。▽今年度の活動になりました。「市長の説明で、大仙市がぐんと近くなつたような気がする」と感想を語った会員もいました。▽来年2月17日アルカディア市ヶ谷で開催の「東京で『大曲の花火』を見る会」は、今回で第十回を迎えます。夏の大会はよく知られていますが、秋の章、春の章からも作品のピックアップを考えたいと思います。

▽大仙市で活躍する企業は、温度調節計製造の株式会社を尋ねました。製品の95%は、外国企業との取引きという企業。大仙市の企業も国際化への進展は目覚ましいものがあります。▽平成の元号もよいよ最後となりました。どうぞ新年も健康で良い年でありますように、お祈りいたします。（大釜）



憩い 安らぎ 癒しの宿

秋田・十和田湖・八幡平国立公園

ここ乳頭温泉郷は、七湯の、素晴らしい良質の宿が点在しています。中でも妙乃湯は、関西から見た東の「金泉・銀泉」の二源泉を併せ持った誇れる宿です。また、こじんまりした秘湯の素朴さ、古きに新しさのバランスを兼ね備えた趣のあるいで湯で、非日常のときをゆっくりお楽しみください。

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内字駒ヶ岳2-1
電話0187-46-2740



秋田・田沢湖・抱返り渓谷 県立自然公園

田沢湖と角館の中ほど。音もなく雪降り積もった冬の朝。広い敷地と周囲の山々に包まれた「都わすれ」は、客室わずか10室。

全室抱返り渓谷を見渡しながらのかけ流し露天風呂付き。
人里離れた理想郷で、静かに流れる至福のときをどうぞ。

〒014-1113 秋田県仙北市田沢湖卒田字夏瀬84
電話0187-44-2220